

代表者名	竹村 達三	所管部課名	農林水産部森林整備課
所在地	秋田市川元山下町 8 - 2 8	設立年月日	昭和 4 1 年 4 月 1 日

【沿革、及び、県の出捐理由】

薪炭採草地、入会林野等の低位生産林野を人工林造成によって高生産林地へ転換し、併せて県土の保全、山村地域の振興を図るため、県の100%出捐(1千万円)で昭和 4 1 年 4 月、財団法人秋田県林業公社として設立された。

【出捐者】(15年度当初)

(百万円、%)

区分	団体数	出捐額	構成比
秋田県	1	10	100.0
市町村			
その他			
計	1	10	100.0

【事業】

主たる業務

1. 分収方式による森林整備
2. 森林・林業に関する普及啓蒙活動
3. 森林の経営及び施業の受託

事業実績

(百万円、ha)

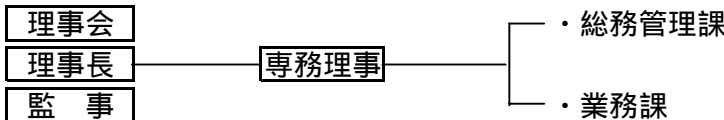
事業名等	12年度	13年度	14年度
新植・保育事業費	782	709	725
新植・面積	57	50	20
保育面積	3,423	3,469	2,637

14年度事業概要、及び、15年度事業計画・目標

平成14年度事業概要 分収造林事業 新植事業:20ha 保育等:16,742ha 事業費:725百万円 前年度比:102%
このほかに森林調査事業など67百万円の受託事業を実施
平成15年度事業計画・目標分収造林事業 保育等:16,576ha 事業費:475百万円
受託事業:68百万円

【組織】

運営機構



役員数

(人)

	理	事	監	事
常勤		1		0
内、県OB		1		0
非常勤		10		
内、県OB				0
内、県職員		2		0
計		11		2
内、県関係者		3		0

職員数

(人)

	人数	正職員	平均年齢
正職員	20		
内、県OB	0		
出向職員	1		51.0歳
内、県職員	1		
臨時・嘱託	2	正職員	
内、県OB	0		平均勤続年数
計	23		28.0年
内、県関係者	1		

【財務】

損益状況(14年度)

(百万円)

	金額
經常収入 A	986
受託事業収入	67
補助金収入	500
自主事業収入	36
その他	383
經常支出 B	1,728
人件費	239
その他	1,489
分収林勘定繰入額 C	1,242
經常損益 D = A - (B - C)	500
經常外収入	0
經常外支出	0
当期損益	500

(百万円)

県の損失補償額	県の債務保証額
13,843	-

財務状況(14年度末)

(百万円、%)

	金額	構成比
流動資産	184	0.4
固定資産	48,869	99.6
分収林勘定残高	48,332	98.5
資産計	49,052	100.0
流動負債	3,729	7.6
短期借入金	3,550	7.2
固定負債・引当金等	29,296	59.7
長期借入金	28,795	58.7
負債計	33,025	67.3
基本金	10	0.0
剰余金	16,017	32.7
資本計	16,027	32.7
負債・資本計	49,052	100.0

(千円 %)

退職給与引当状況	要支給額	引当額	引当率
	348,076	139,230	40.0%

【県の財政支出】

(千円)

	12年度	13年度	14年度	支出目的・対象事業概要等
補助金	584,286	547,625	499,863	造林、活性化、間伐材搬出、分収林整備高度化事業補助金
委託費	123,440	85,484	67,431	県営林・高能率路網整備・保安林等受託事業
貸付残高	16,884,203	17,702,614	18,502,066	県林業開発基金(短期借入金含む)

1 主な経営指標

項目		単位	1 2 年度	1 3 年度	1 4 年度	12-13増減	13-14増減
健全性	自己資本比率	%	32.27	32.56	32.67	0.30	0.11
	借入金依存率	%	66.47	66.36	65.94	0.11	0.42
	流動比率	%	2.29	1.85	4.93	0.43	3.07
収益性	剰余金（ 欠損金 ）	千円	14,969,779	15,517,404	16,017,267	547,625	499,863
	経常利益率	%	65.85	69.24	50.68	3.40	18.56
	総資本利益率	%	1.26	1.15	1.02	0.11	0.13
発展性	経常収入額	千円	887,375	790,980	986,217	96,395	195,237
効率性	総資本回転率		0.02	0.02	0.02	0.00	0.00
	職員 1 人当たり経常収入	千円	31,692	28,249	39,449	3,443	11,199
	人件費比率	%	20.50	23.08	24.29	2.58	1.21

2 経営目標の達成状況

経営目標			1 2 年度	1 3 年度	1 4 年度	1 5 年度
経営改善指標	長期借入金残高 (百万円)	目標				29,694
		実績	27,311	28,092	28,795	
経営改善指標	人件費 (百万円)	目標				181
		実績	169	173	151	
事業成果指標	自主事業収入額 (百万円)	目標				40
		実績	45	36	36	
事業成果指標	間伐事業量 (h a)	目標				1,609
		実績	1,492	1,473	1,486	

3 経営状況及び課題、経営目標の達成状況についての自己評価

公社が経営するスギ人工林はほとんどが38年生以下であり、主伐による収入が当分の間望めないことから、農林公庫への元金返済、支払利息及び人件費等の経費については、県借入金に依存しなければならない状況にある。なお、現在の自主事業収入源となっている収入間伐については、実施量が増加しているにもかかわらず、木材価格の低下により目標収入額に達しない状況である。

14年度の支社廃止による管理的経費の節減、高率補助制度の活用による公庫借入金の抑制、立木損失補償金収入等による公庫への繰上償還及び森林整備地域活動支援交付金の活用等により支出の軽減に努めた。

15年度は、農林公庫の過去の高利率借入金を低金利資金に借り換え、支払利息の軽減に努めるほか、間伐材の販売に積極的に取り組み、自主事業収入の確保に努めることとする。

4 総合評価

概ね安定した経営内容	一層の努力を要する経営内容
人件費を含めた管理費の見直し及び支払利息の縮減等、徹底したコスト削減が必要である。林業公社の実情や公益的役割について、県民に分かりやすい情報提供の一層の推進が必要である。	